



大角 幸枝
銀打出花瓶「春暁」



大樋 年雄
新世器「Ceremonial Tripod 2013」



川本 敦久
大気満ちる



木村 芳郎
碧釉壺



武腰 一憲
花器・往く



谷岡 茂男
山月花籃



西塚 龍
ヒエロ



西山 邦彦
深山緑風



前田 昭博
白瓷面取壺



三田村 有純
生命在る処

美術工芸の明日を担う20人展

今瀬戸にKOUGEI力が結集!

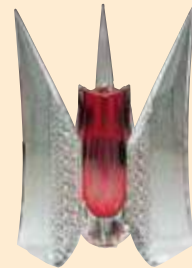
陶祖800年祭記念・瀬戸市美術館特別展



春日井 路子
漂夢・絆をもとめて



加藤 令吉
曙光



白幡 明
紅の花器



須田 賢司
楓拭漆銀装箱



月岡 裕二
切金砂子彩箱「動」



中村 信喬
瀧津瀬



林 暁
朱塗稜花盤



前川 正治
始動



村上 良子
絨織着物「蓮池」



山下 義人
しらいと蒔罫花器

2014年6月7日(土)~7月27日(日)

開館時間◇9:00~17:00

※入館は16:30まで(初日は11:00開館)

休館日◇6月10日(火)、7月8日(火)

入館料◇大人:500円(400円)、高大生:300円(240円)

※中学生以下、妊婦、65歳以上、障害者手帳をお持ちの方は無料

※20名以上の団体は()内の入館料

主催◇瀬戸市美術館/公益財団法人瀬戸市文化振興財団/中日新聞社

助成◇公益財団法人せとしん地域振興協力基金



瀬戸市美術館
Seto City Art Museum

陶祖800年祭記念・瀬戸市美術館特別展 美術工芸の明日を担う20人展

— 今瀬戸にKOUGEI力が結集! —

日本の工芸品は、特に明治時代、欧米における熱狂的な日本ブームによって、海外に大量に輸出されました。明治政府は、殖産興業及び外貨獲得という目的から、この動向を支持し、工芸を重要な輸出品目と位置付け、工芸品制作を奨励しました。こうして、技巧を凝らした、類い稀な作品群が次々と生み出され、世界に冠たる日本近代工芸発展の基盤が形成されることとなります。その後、その技を受け継ぎながらも、工芸品制作の中に自分の個性を見出そうとする作家たちの登場や、美術工芸団体の設立などにより、日本の工芸は、伝統と創造性が融合されていき、まさに現在、それらが昇華した姿として「日本の工芸=KOUGEI」が確立されています。

平成24年に株式会社里文出版から出版された『美術工芸の明日を担う20人』（井谷善惠著）では、昭和20年以降生まれの伝統工芸系10人、日展系10人が紹介されています。

本展は、この日本の美術工芸界の将来を担う工芸作家20人の作品を一堂に展示することで、金工・陶芸・染織・ガラス・木工芸・竹芸・切金砂子・人形・漆芸といった日本の工芸技術の高さに触れていただきながら、その技術から生み出された「美」により、現在の「日本の工芸=KOUGEI」をご覧ください。

本展の開催が、日本の美術工芸の未来を切り開き、「日本の工芸=KOUGEI」が再び世界に大きな影響力を有していくことが出来る可能性を証明するとともに、世界の「陶都」ともいえる工芸のまちである瀬戸市において開催されることにより、瀬戸の芸術文化振興に寄与することも出来ればと考えています。

関連事業

○スペシャルギャラリートーク

講 師：井谷善惠氏（多摩大学グローバルスタディーズ学部講師）
日 時：6月7日（土）午後1時30分～
場 所：美術館展示室
※事前申し込み不要、要入館料

○座談会「日本美術工芸の明日」

ゲスト：加藤令吉氏（陶芸）
須田賢司氏（木工芸）
三田村有純氏（漆芸）
村上良子氏（染織）

司 会：井谷善惠氏（多摩大学グローバルスタディーズ学部講師）
日 時：6月8日（日）午後1時30分～午後3時
場 所：瀬戸市文化センター文化交流館 22会議室
※事前申し込み不要、参加費無料

○講演会「伝統を踏まえ前進する工芸一瀬戸の明日」

講 師：井谷善惠氏（多摩大学グローバルスタディーズ学部講師）
日 時：7月5日（土）午後1時30分～午後3時
場 所：瀬戸市文化センター文化交流館 22会議室
※事前申し込み不要、参加費無料

○ギャラリートーク（当館学芸員による作品解説）

日 時：6月22日（日）、7月12日（土） 両日とも午後1時30分～
場 所：美術館展示室
※事前申し込み不要、要入館料

次回展覧会

瀬戸市美術館企画展「長江真弥作品展」
8月2日（土）～9月23日（火・祝）

近隣施設のご案内

■瀬戸蔵ミュージアム

新出土品展
「矢田川流域の集落遺跡
—古く人の暮らしをみてみよう—」
6月7日（土）～7月27日（日）
問い合わせ：瀬戸蔵ミュージアム TEL 0561-89-6001
TEL 0561-97-1190

■瀬戸市新世紀工芸館

企画展
「新世紀の軌跡Ⅱ
—瀬戸市新世紀工芸館修了生の現在—」
6月28日（土）～9月21日（日）
問い合わせ：瀬戸市新世紀工芸館
TEL 0561-97-1001

■瀬戸染付工芸館

交流館2階 染付展示室
4月2日（水）～6月30日（月）
改称記念企画展「瀬戸染付名品展」
本館1階
4月2日（水）～6月30日（月）
「瀬戸染付工芸館 新作展」

本館2階
4月2日（水）～6月22日（日）
「瀬戸染付研究所 修了生作品展」
問い合わせ：瀬戸染付工芸館 TEL 0561-89-6001

■愛知県陶磁美術館

企画展
「魅惑の陶製人形～ノベルティ、人物俑、はにわ、土人形、フィギュリン～」
6月21日（土）～8月17日（日）
問い合わせ：愛知県陶磁美術館
TEL 0561-84-7474



大角 幸枝（金工）

加藤 令吉（陶芸）

白幡 明（ガラス）

谷岡 茂男（竹芸）

西塚 龍（漆芸）

前川 正治（木工芸）

村上 良子（染織）

大桶 年雄（陶芸）

川本 敦久（染織）

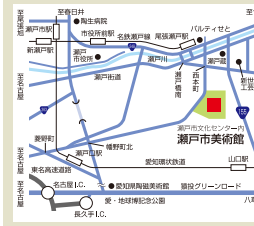
須田 賢司（木工芸）

月岡 裕二（切金砂子）

西山 邦彦（金工）

前田 昭博（陶芸）

山下 義人（漆芸）



交通案内

- JR 名古屋駅から地下鉄東山線で「栄」へ。名鉄瀬戸線に乗り換え「栄町」から「尾張瀬戸」下車徒歩13分。（所要時間約1時間）
- 東名高速道路「名古屋 I.C.」「長久手 I.C.」を降りて瀬戸方面へ、グリーンロード「愛・地球博記念公園」、または「八草 I.C.」まで行き、左折（北）し、瀬戸市街地へ。（所要時間約30分）
- 東海環状自動車道「せと赤津 I.C.」を降りて瀬戸方面へ。（所要時間約10分）